

### 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	《バラと芸術を結ぶ》映画「バラのラブソング～時が咲いた」プロジェクト
事業主体 (連絡先)	プランクリエ・ミュージックアートプロジェクト 090-1868-0114
事業区分	(3) 教育及び文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,003,507円 (うち支援金:800,000円)

#### 事業内容

- ① 春のワークショップ  
「バラのラブソング～時が咲いた」をライブ演奏。そのイメージで南宮中学校美術部生徒23人がのちの映像制作に活用するためのバラを写生。
- ② 秋のワークショップ  
南宮中美術部生徒が、映画の原画を手がける画家の絵画展を鑑賞し、「心象表現」の学びを得て、映画に活用するための公園内の秋のバラを描いた。
- ③ 上映コンサート  
完成映画を天球投影。市内外70人が参加。「バラのまち信州中野」の印象づけと同時に、辰之・晋平の童謡唱歌をポップなアレンジで披露。文化芸術の振興、新ホール誕生への機運も高めた。



【バラまつりのワークショップ】

#### 【目標・ねらい】

- ① バラのまちの歴史教育
- ② 地域の文化芸術の振興
- ③ バラのまち信州中野のブランド化と観光PR

#### 事業効果

- ① バラのまち信州中野の歴史的背景をワークショップにて学びの場を設け、それを表現する映像表現に参加することで郷土愛を育んだ。
- ② ワorkshop参加の子どもたちには、芸術性豊かな環境を提供し、想像力を育んだ。上映コンサートでは辰之・晋平の童謡唱歌をポップにアレンジした曲も披露し、地域の文化芸術の振興に寄与した。
- ③ オリジナルの映画によりバラのまち信州中野をブランディング。事業展開の時系列で頻繁に新聞に取り上げられ、地域の文化芸術の発信、バラの観光PRの一翼を担った。

#### ※自己評価【 A 】

【理由】上映会折込チラシ、新聞記事で想定を超える鑑賞予約があり、高い関心が寄せられた。今後の継続的な上映、バラまつりでの上映決定ほか、イベントでの活用に大きな期待が寄せられている。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・直近では、中野市立博物館での継続上映（通常プログラム前の投影）と2023信州なかのバラまつりでの上映および原画展によるバラのまち信州中野のブランディング。
- ・YouTubeチャンネルでの配信、および使いきれなかった原画を利用したの平面映像への再編による準新作の制作、配信。バラ公園を全国発信し、映画の聖地巡礼として来園者層の拡大と観光の通年化に寄与したい。
- ・原画を活用した絵本を作成し、地域の保育園、学校、図書館に配布。バラ公園の歴史教育、文化芸術の振興に役立ちたいと願う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある